



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司  
幹事 小熊 東  
SAA 川口登志雄  
会報委員長 今泉 敏徳

例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) 事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9  
例会場 ホテルミドリ ホテルミドリ内  
TEL0246-62-3737

2017-18年国際ロータリーのテーマ

ロータリー:変化をもたらす

第2728回例会 平成30年3月28日(水・晴)

## PETS報告 鈴木正人会長エレクト

ロータリーソング 奉仕の理想

—今月は水と衛生月間です—



4つのテスト

橋本 慶紀 会員

返事がまだの方はご連絡をお願いします。

### ◇退会会員挨拶—関川豊実会員



皆さん、こんにちは。今回は転勤ないなと思っていまして、急に転勤の話が来ました。ロータリークラブには初めて参加させていただき、最初は不安でしたが皆さんにいろいろ教えていただき役割を果たすことが出来たかなと思っています。年上の先輩方と行動し考え、対処の仕方など大変勉強になり今後の人生の参考にさせていただきました。次の転勤先は湊支店で那珂湊です。皆様にはいろいろお世話になりました。ありがとうございます。



### ◎会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告



3月17日(土)、18日(日)の2日間、郡山市熱海町の「ホテル湯の華」で会長エレクト研修セミナー (PETS) が開催され参加して参りました。このセミナーは次期クラブ会長が7月1日の就任に向けて準備することをねらいとしています。ガバナーをはじめ地区役員、地区委員会委員長、ガバナー補佐(8分区分)8名、各クラブ会長エレクト(66クラブ)66名、総勢106名の参加のもとで行われました。ガバナーエレクト平井義郎様から「国際ロータリークラブのテーマ」と第2530地区の「地区活動方針と目標」が提示されました。引き続き、各委員会から「委員会の方針と計画」の説明がありました。分区分ごとの分科会ではガバナー補佐と各クラブの会長エレクトと懇談を行いました。7月1日の就任に向けて、この研修セミナーをもとに、当クラブの「活動方針」を考えて参ります。

### 第1セッション 「RIテーマと地区目標」

#### RIのテーマ

2018-19年度、国際ロータリーの会長バリー・ラシン氏はバハマ国ニュープロビデンス島出身のロータリアンです。会長のテーマ「インスピレーションになる」とし、何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションをクラブやほかのロータリアンに与えて下さい。全てのロータリアン、全ての人々に対し、自らの行動をもって、ロータリーについて「感化」或いは「示唆」(それとなくほのめかす)しようとして話しています。

### 国際ロータリーの目標

- 「クラブのサポートと強化」
  - ・現会員を維持する
  - ・クラブの会員数を増やす
  - ・新クラブを結成する
  - ・女性会員、40歳未満の会員、ローターアクトの数を増やす
- 「人道的奉仕の重点化と増加」
  - ・ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からのDDF寄贈を増やす
  - ・DDFを利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
  - ・インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクトに参加する
  - ・年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する
- 「公共イメージと認知度の向上」
  - ・ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
  - ・ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する
  - ・ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することで、ロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める

### 国際ロータリー第2530地区地区組織と運営

- ・地区組織について
  - 地区運営における様々な課題を検討し見直せるものは見直す。若い世代の活躍の機会を増やすために研修制度を充実し、正しいロータリーを理解して頂く。公共イメージ、ITは地区、クラブ全体に関わるよう組織化
- ・地区運営委員会
  - 地区が今後どのようにあるべきかを模索し、中期、長期にわたる戦略計画とビジョンを模索する
- ・地区研修委員会
  - 地区内のIT推進 次期幹事セミナー(分区分単位) 次期ガバナー補佐研修
- ・RLI (ロータリーリーダーシップ研究会)

### 国際ロータリー第2530地区地区活動方針と目標

- 会員基盤の維持と強化
  - ・現会員の脱退を防ぐ
  - ・増強目標は会員2名の純増
  - ・女性会員 純増1名 40歳未満 純増1名
  - ・ローターアクトの支援強化とローターアクトからの入会者を増やす
- ポリオ撲滅最終年度への強力な取り組みと支援
  - ・あつと少し、本当にあつと少しで撲滅が可能となります。「歴史をつくるカウントダウン」を合言葉に、世界からポリオが無くなる瞬間に私たちがその運動に携わったという喜びを皆さんと分かち合います。
- 奉仕活動の支援(社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)
  - ・社会奉仕活動
    - 地域社会奉仕活動はすべてのロータリアンが、地域の人のびとを暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。
    - 地域社会に貢献することによってロータリーが認知され、その存在が評価されることとなります。地域の為に「良いことをしよう」を合言葉として行動しましょう。インターアクト、ローターアクトと合同で地域社会の方と一緒に奉仕プロジェクトに参加するよう促進する。
  - ・国際奉仕活動を活発にしよう
    - 姉妹クラブ、友好クラブと連携してグローバル補助金の利用を検討各国からの支援要請など、協力できる支援を見つけ行動しよう。
  - ・青少年奉仕活動
    - 青少年奉仕は国際ロータリーの指定プログラムです。青少年育成はロータリーの基本的理念です。若い人材を将来の為に育てていく事がロータリーの本来の活動です。IAC・RAC・RYLA、青少年交換それぞれの活動を活発にしよう。インターアクト、ローターアクトは私たちロータリアンの後継者です。奉仕活動に興味をもち、ロータ

- ・リーを少しでも理解している若者たちを支援し、更なる大きな奉仕活動を体験してもらいましょう。
- 4. RI戦略計画と中核的価値観の理解と実践
  - ロータリーのビジョン声明を実践しよう
  - 「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとと手を取り合って行動する世界を目指します」
- 5. 公共イメージの向上
  - 各クラブ及び地区委員会の情報を収集し、地区Webサイト及びロータリーショーケースなどで公共イメージを広めます。10月24日のロータリーデーには「公共イメージの向上」へのアクションを起こす。
- 6. 全クラブがロータリー賞に挑戦しよう
  - 今年度から会長賞から名前を変更し「ロータリー賞」となった
- 7. 研修制度の充実
  - 地区内のIT推進 次期幹事セミナー(分区分単位) 次期ガバナー補佐研修
- 8. ロータリー財団への理解と活用
  - 地区補助金の活用
  - グローバル補助金の活用
  - 年次基金 1人当たり150ドル
  - ポリオ撲滅に1人当たり30ドル
  - 恒久基金(ベネファクター) 各クラブ1名以上
- 9. 米山奨学金への協力
  - 寄付金1人当たり15,000円の支援
  - 普通寄付金1人当たり5,000円
  - 特別寄付金1人当たり15,000円
  - 寄付金ゼロ(0)クラブを無くそう。
  - クラブと米山奨学生との交流を図る。米山月間、国際理解月間など奨学生の卓話を願う。米山奨学生と福島米山学友との交流。

### 10. 組織の変更

- ・国際ロータリーの推奨があり「地区運営委員会」という委員会が新たに発足しています。
- ・地区規定・表彰検討チーム・地区運営検討チーム「地区研修委員会」の内部が変わっています。
- ・公共イメージチーム・ITチーム
- ・従来のクラブ奉仕委員会から移行、地区、クラブ全体に関わる組織。「会員増強・拡大・ロータリー情報委員会」
- ・会員増強・拡大委員会・ロータリー情報委員会
- ・クラブ奉仕委員会の名称を変更し、クラブ内でなくもっと大きく、幅広く会員増強・拡大を図ろうとの主旨だと言っていました。
- 「奉仕プロジェクトチーム」
- ・社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・青少年交換委員会
- ・上記3委員会が1つのチームに統合されました。1クラブの会員数30名以下、委員会の数を少なくし組織の簡素化を図ることが目的と言っていました。

### ◎PETSに参加して 渡邊公平ガバナー



只今鈴木会長エレクトよりPETS報告がございました。PETSというのは会長エレクト研修セミナーのことです。このセミナーに参加しなければ会長職を許可されないというロータリーのルールになっています。5月19日には地区研修協議会がございました。それぞれのクラブの役員の方々に参加いただきRI会長テーマ「インスピレーションになろう」の勉強をこれから皆でテーマにしてロータリー活動を続けて行くということになります。地区内66クラブを俯瞰しますと20名以下のクラブが14クラブ存在します。少人数クラブでは2-3回目会長就任者は少なくありません。2025年には第1次団塊世代が後期高齢時代を迎えます。当クラブも、組織維持に当たり、新会員入会が積極的に行われ固定概念にとらわれず「人と人の繋がり」「好意と友情」に満ちたクラブであると誇りに思っております。私的なことですが演壇に22年間花を飾らせていただきましたが次年度からは川口会員にバトンタッチすることになりました。テーブルの花も人々の心を和ませます。22年間ありがとうございました。

出席状況 正会員数 56名 カード出席 5名 本日出席会員数 38名  
本日の出席率 70.30% 修正出席率 79.60%